



福島県鉄工機械工業協同組合 経営研究委員会

理事長挨拶

発行日平成 15 年 10 月 31 日

組合会報第8号

- 1 理事長から
- 2 商工観光部との交流会・納涼会
- 3 組合員紹介
- 4 事務局から・青年部報告

会議及び会合等報告欄

9.2	福島市商工観光部との交流会 コラッセふくしま見学会 納涼会
9.10	福島市経営セミナー
9.11	組合員所属従業員定期健康診断
9.19	平成16年度福島県予算編成に係る要望書の提出
9.25	福島県ハイテクプラザ技術課題検討会議
10.1	組合員所属従業員定期健康診断追加受診
10.2	福島県電子機械工業会役員会
10.14	中央会会員交流会
10.17	第50回福島県溶接技術競技会表彰式
10.21	第4回役員会

近隣の山々は、紅葉に覆われ美しさを増すとともに、朝夕はめっきり寒さを増して参りました。一年が本当に早く感じられる年齢になってしまったかと、考える今日この頃です。さて、組合の最近の現況は受注量の減少に伴う若干売り上げの落ち込みと外注工場の受け皿が乏しく苦慮しておるのが現状であります。これらは短納期と単価の厳しさから来るもので、スムーズな対応が難しく共同受注事業のあり方を、組合員の方々と再確認しながら発展的に事業展開をして行く事が今後の重要課題と考えます。製造業の景況は依然として厳しいものの一部には改善の動きもあり、先行き不透明感の漂う中でも全体的には目先の受注に追われておるのが現状ではないでしょうか！ またこの度、組合の親善委員会による組合員旅行をして参りました。24名の数少ない参加者でしたが、銀山温泉、鳴子峡、天童温泉一泊と天候に恵まれ紅葉の谷間を和気あいあいと満喫して参りました。組合員との懇親を深め組合を理解して頂く事が大事なことと考え、次回の旅行には多くの参加をお願いしたいものです。委員長の鈴木様と事務局の御苦勞に感謝申し上げます。

衆議院の解散後、今月の28日に告示となり今度の選挙戦に於いて与野党白熱した状況ではありますが、当組合の顧問であります佐藤剛男先生の再選が理事長の立場として、我々の声を繁栄させる事が出来るものと確信しております。国際社会の中で日本の未来が見え難く今や行財政改革、環境問題、憲法問題、教育や犯罪、年金問題、経済、外交と、国民の目から見ても不安な材料ばかり、見ていて歯がゆささを感じる次第で、今度の選挙で投票率が低いとすれば、国民そのものにも責任があるものと思われまます。これからも、組合を中心とした事業活動に御賛同頂きまして、製造業の未来ある姿に行きたいと考えておりますので一人一人のご理解を賜りたいと考えております。厳しい状況下のもとではありますが、組合員の皆様に於かれましては風邪など引かれませぬ様、体には十分留意して頂きたいと思います。最後にこの度、組合員の佐々木スチール工業社長、佐々木貞次郎様が、福島市技能工労賞をお受けになられました事と、佐藤剛男先生の内閣府副大臣と内閣総理大臣補佐官就任に対しまして、心よりお喜び申し上げます。



福島市商工観光部との交流会・納涼会

9月2日に福島市商工観光部との交流懇談会が開催されました。福島駅西口に完成した複合施設「コラッセ福島」の見学会も兼ねており、最新設備を備えた各施設に関心を待たれた参加者は、係員の説明に熱心に聞き入っていました。懇談会では、鉄工業界の現状について報告があり、熱弁を振るう出席者もいて時間が足りなくなるという状況の中、どの企業も未だに厳しい現状ではあるものの、将来に向けて多種多様な研究・努力を続け新たな経営戦略に取り組む各企業の意思がみられました。続いて、商工観光部の紺野 浩部長から中小企業支援事業を説明されました。具体的には「技術講習・人材育成・販路拡大・ISO取得支援」等の事業を持って中小企業経営者を取り巻く多くの困難を積極的、発展的に解決する道筋を探ろうとするものです。又、産学連携事業については舟山氏・菊地氏の両コーディネーターから、「大学の知的資産である各分野教官と企業の研究者が研究テーマに応じて産業界と大学が柔軟に連携することにより、企業のリスクを低減しつつ、より大きな成果を期待できるはず。是非、活用して欲しい」との提言を頂きました。

懇談会に続き、最上階にある交流サロンにて納涼会が開かれ、綺麗な夜景をバックに美味しい食事とお酒を頂きつつ、この機会を有効に利用すべく親交を深めたのであります。 横山



観光部との
交流会



12階展望ラウンジでの納涼会

組合親善旅行

親善委員会 委員長 鈴木 巖

去る10月25.26日実施致しました平成15年度当組合親善旅行（銀山温泉・天童温泉・鳴子方面）は、24名の参加者があり、滞りなく終了することが出来ましたことをご報告致します。銀山温泉では、紅葉に染まる森林浴をしながら遊歩道を散策（白銀滝・銀坑道内見学）し、大正時代にタイムスリップしたような温泉街の風景を見ながら、足湯に入ったり、名物の立ち食い豆腐を食べたり、昔からの温泉饅頭をパクついたり、温泉に入りゆっくり昼寝を楽しんだりとそれぞれに時間までのんびりと過ごしました。河北町の紅花豪商屋敷見学では、ガイドの説明に耳を傾け、3500坪の屋敷内に点在するお屋敷や蔵・倉庫等見て回り、紅花織りの着物・収集した美術品の数々を鑑賞し、羨望と感嘆のため息が聞こえるようでした。天童温泉では、恒例の宴会が始まり、カラオケ・マジックショーと大いに盛り上がりました。翌日の鳴子峡・こけし館・間欠泉・有備館見学と庭園の散策・竹工芸館見学等、紅葉の美しさも加わり浩然の気を養う一泊二日の旅行でした。

今回不参加の皆様も次回の旅行には、是非ともご一緒に行動出来ますことを祈念致しております。ご参加頂いた皆様には、ご協力に感謝申し上げます。



銀山温泉街



鳴子こけし館にて

組合員紹介

伊藤建設(株)

いつもやさしい笑顔の伊藤建設の伊藤社長は、今回の取材の始めに「私の趣味はありません。と、にこやかにお答になられました。これはどうしよう？ここまでか、と思いましたが、いろいろとお話を聞いているうちにこれはりっぱな趣味だというものを話していただきました。1つは若い頃によく聞いたレコードが今CD化されておりそれをインターネットショップで購入したり、CDショップ(昔のレコード店)に出向き店員さんに最近の流行っている曲を教えてください購入したりするそうです。

昔はピンクフロイドやサンタナなどをよく聴いたが、最近はロックからモダンJAZZ、ボサノバなどの洋楽から日本の音楽まで幅広いジャンルにわたり聴かれるとのです。学生の頃エレキギターなども嗜まれ、音質にもこだわりを持たれマルチチャンネルの購入も考えているとのことです。毎日忙しくてなかなか音楽鑑賞の時間を作れないと話されますが、素晴らしいことに最近奥様と一緒にコンサートにも出かけられたそうです。また仕事でも使うパソコンはご自分で勉強され今ではCADからデジカメなども操作できるそうです。

車も好きで学生の時免許を取り毎日自動車修理工場に通ってはエンジンの載せ換えなどの改造までやりながら多くの種類の車に乗り、その頃は車関係の仕事に就くことも真剣に考えたそうです。

引地



今回の親善旅行



趣味のオーディオ

組合員紹介

山哲興業(株)

横山康夫社長はとても健康的な方である。趣味をたくさんお持ちのなかで最近は英会話、テニスに取り組んでおられます。まず英会話。週2回のスクールレッスンに通い、写真ではわかりませんがビューティフル(?!?)なTEACHERとまじめにスピーチをしてるとのことです。始めたきっかけは以前ロスに旅行にでかけた際のレストランで、会話ができずおいしい食事ができなかったからだそうです。次にテニス。学生時代から始めたとのことですがここ数年前から再開し、週末などに友人(or)らと吾妻運動公園などで汗を流してそうです。(またも個人レッスンか?)またご本人はお酒をほとんど飲まれないがカラオケはド演歌からモーニング娘までの幅広いレパートリーをお持ちの方です。

取材時に簡単な英会話をしていただきましたが、エギリス(イギリス)訛の流暢な英語で話されました。(でも内容は理解できなかった。)

引地



楽しい英会話



テニスコートにて

組合からのお知らせ

祝 佐々木貞次郎氏 福島市技能功労者表彰の受賞決定

来る11月5日に市長より表彰されます。誠におめでとうございます。

(詳細は次号に掲載致します。)

事業所移転しました

伊藤建設(株) 〒960-2151 福島市桜本字前畑10-1 TEL024-594-2781
FAX024-593-6324

組合脱退者

小山商店 小山邦夫 福島市天神町2-5 廃業
佐藤組 佐藤勝男 福島市小田字下辻13 事業縮小

予告

溶接技術講習会の開催

ものづくり復活・技術力のアップを図るために12月～1月にかけて開催致します。現在ポリテクセンターとの調整中です。近日中に開催要項のご案内をさせていただきますので、多数の受講をお願い致します。

青年部活動報告

9月5日(金) 工場見学 宮城県 (株)東北リコー宮城工場
日進工具(株)仙台工場

去る9月5日に以前から企画しておりました最先端のCAD/CAM技術と精密部品の加工・組立工場、切削工具製作工場の視察を青年部会員6名の参加により行いました。最初に東北リコー(株)では社内で使用しているCATIAの最先端の利用技術の説明や今まで使用してきた各ベンダーのCAD/CAMの良い点やシステムの欠点、また設計で使用している3Dソリッドモデリングの活用実績と活用法などをお話頂いた後、4棟の工場内見学では光造形機やセル生産の現場、コピー機部品のリサイクル組立の作業を見学致しました。数年後にはリサイクルコピー機も役所関係に多く導入されるとのことでした。

次に月に11万本のエンドミルの生産を行っている日進工具(株)仙台工場では、83名の社員(平均年齢29才)で主に女性のオペレーターが刃付けなどの仕上工程を担当しておりました。最近の主流は超硬エンドミルになっており、特注品は1本からでも受け付けているそうです。(短納期も可)。スイス製加工機や国内の工作機メーカーとの共同開発の加工機など80数台でさらに高性能で作業性の良いエンドミルをこれからも作り続けて行くとの事でした。

(おみやげに萩の月ではなくエンドミルが欲しかった...。)



これからの活動予定

- 11月6日(木) 講習会 「生活習慣病について」
講師 かしの木内科クリニック 石井先生(循環器系)
場所 伊達町 かしの木内科クリニックにて
- 11月後半から12月前半
講習会 「固定費と自分の稼ぎ高の計算の仕方」(初心者向け)
講師 会計事務所

編集後記 今回も時間の無い中の記事の取材や編集となってしまいました、忙しい中記事の取材に協力頂きありがとうございました。Ikeda

福島県鉄工機械工業協同組合 URL [Http://www.tekkou.or.jp](http://www.tekkou.or.jp) Email mail@tekkou.or.jp
〒960-8057 福島市笹木野字南中谷地21-4 TEL 024-558-8011 FAX 024-558-8013